

評価シート 様式

取組名	西川口・安全で明るい街への再生 ～性風俗の街からの脱却～		
実施団体名	川口商工会議所	対象地域	埼玉県川口市西川口駅周辺地域(約9.3ha)
(代表団体名)		推薦団体名	川口市
① 実施 状況	提案書に記載された取組内容について、当初の計画通り実施されているか		平成20年度に行われた取組の実施体制について
	<input checked="" type="checkbox"/> 申請時に予定した取組を適切に実施したと判断される。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断される。
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部が未実施となっている。但し、予定した主要な取組は適切に実施したと判断される。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り地域の関係者が明確な役割分担の下、各々主体的に実施されたと判断されるものの、改善の余地が認められる。
	<input type="checkbox"/> 申請時に予定した取組の一部又は全部が未実施となっており、特に主要な取組が実施されていない。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、主体的に実施されたと判断できない。 (備考・特記事項)
③ 効果	平成20年度に行われた取組の当初目標の達成状況について		平成20年度に行われた取組の継続展開の見込みについて
	<input checked="" type="checkbox"/> 当初設定した目標を達成し、実施した取組が予定していた成果をあげたと認められる。		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り又は発展的に継続展開が予定され、持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 当初設定した目標の達成には至らないものの、実施した取組が予定していた成果の一部又は全部をあげたと認められる。		<input checked="" type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画とは一部異なるものの、取組方法の改善等により持続的・効果的に取組が進捗すると見込まれる。
	<input type="checkbox"/> 実施した取組が当初の目標の達成に至らず、予定していた成果をあげることができなかったと認められる。 (備考・特記事項)		<input type="checkbox"/> 実施した取組について、当初の計画通り持続的・効果的に取組が進捗するとは見込まれない。 (備考・特記事項)
		② 実施 体制	④ 継続 展開 の 見 込 み

※①において「申請時に予定した取組とは異なる取組が行われた」場合や、③において評価シート作成時点で成果を把握できない場合など、留意事項がある場合に「備考・特記事項」欄に記載する。

評価シート 様式

取組名	西川口・安全で明るい街への再生 ～性風俗の街からの脱却～		
実施団体名	川口商工会議所	対象地域	埼玉県川口市西川口駅周辺地域(約9.3ha)
(代表団体名)		推薦団体名	川口市

⑤ 総合 評価	○ 複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果に関する所見
	○ 評価
	□ ①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」の全てにおいて評価が高く、「地方の元気再生事業」の趣旨に鑑みて優れた取組であると評価できる。
	■ 「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であると評価できる。ただし、①～④及び「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」のいずれかについて改善の余地が認められる。
	□ ①～④のうち1以上の項目で評価が低く、「複合性、先導性・モデル性、相乗効果・波及効果」においても特筆すべき点が認められず、「地方の元気再生事業」の趣旨に合致した取組であるとは評価できない。
	(評価の考え方及び次年度以降に向けた所見)
	本取組は、違法風俗店の一斉摘発後の街のマイナスイメージをプラスに転換し、安全で明るい街への再生を図る取組であるという点で先導性を有する。 西川口のまちづくりの主体である地元関係者を中心として持続可能なまちづくりの推進体制を構築するため、今後は、以下の点に留意しつつ、取り組まれない。その上で、地方の元気再生事業による支援を継続し、地域が主体となって継続的に取組が行われることを期待する。 具体的には、取組①「B級グルメタウン」のプレゼンスの拡大については、「西川口まちづくりステーション」の運営を平成22年度以降どのようにするのか、本格展開時に備え、費用負担や人的負担を一定程度地元が行う等の体制整備を進める必要がある。また、B級グルメ販売促進事業、広域誘客・情報発信は、地元が主に受益する取組であることから、地方の元気再生事業の支援によらず、地域独自に取り組むことを検討すべきである。取組②「市民力コーディネーター講座の継続と活動の連携強化」についても、その成果は地元に帰属するものであり、今後の本格展開に向け、今年度から一定程度の地元負担を導入することを検討すべきである。取組③「商業施設以外の地域住民等から見た西川口再生」については、発展的な展開へ向けて必要な取組であるが、市が主体となったまちづくりの取組として、取組④「安全で明るい街づくりに向けた性風俗店舗立地規制除外地域のあり方の検討」とともに、地方の元気再生事業の支援によらず、地域独自に取り組むべきである。